

資料提供
(県政・南部・湖東同時)

提供日：平成29年(2017年)7月25日
部局：琵琶湖環境部
所属：滋賀県立琵琶湖博物館
担当：八尋克郎・榊永一宏
電話：077-568-4811
E-mail：press@lbm.go.jp



琵琶湖博物館 トピック展示

「布藤美之氏寄贈コレクション」を開催します

琵琶湖博物館では、7月29日(土)よりアトリウムにてトピック展示「布藤美之氏寄贈コレクション」を開催します。

2017年3月に彦根市在住の布藤美之(ふとう みゆき)氏から琵琶湖博物館へ、昆虫標本25,786点(ドイツ型標本箱360箱)の寄贈がありました。この標本は滋賀県最大級の昆虫標本コレクションであり、布藤氏が1950年代から現在にかけて滋賀県などで採集や交換、購入、飼育した日本産チョウ類、および外国で採集したチョウ類が中心となっています。今回、布藤氏が寄贈されたコレクションの一部、合計11種356点(ドイツ型標本箱6箱)を特別にアトリウムで展示します。これらの標本には、滋賀県レッドデータブック2015年版で絶滅種に選定されているオオウラギンヒョウモン、絶滅危惧種に選定されているギフチョウ、絶滅危機増大種に選定されているオオムラサキなど、現在では滋賀県で絶滅した種や生息数が少なくなった種の標本が含まれています。

展示を見ていただくことで、寄贈されたコレクションの価値や県内の生き物や環境への関心を持ってもらうきっかけになればと考えています。

【展示期間】平成29年(2017年)7月29日(土)～9月3日(日)

【展示物】チョウ類標本 11種356点(ドイツ型標本箱6箱)

【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】8月7日(月)

【会場】琵琶湖博物館 アトリウム

【観覧料】無料(ただし、常設展示をご覧になる方は観覧料が必要です)



オオムラサキ



ギフチョウ